

地域の明日へ、地域とともに。

平成29年6月28日

大規模水害に備え、防災通信訓練を実施します

~現地映像を関係機関にリアルタイム配信~

災害発生時には現地の状況をいち早く把握し関係機関で情報を共有することが重要であり、そのための通信回線の確保が必要になります。特に現地からの映像は災害に対する迅速な対応・ 復旧に大きな効果があるため、国土交通省では現地からリアルタイムで映像伝送ができる衛星 通信車及び可搬型衛星通信装置(Ku-SAT)を配備しています。

これらの設備を利用して迅速かつ確実に通信回線の確立が行えるよう、職員の操作技術向上を目的として防災通信訓練を実施します。

1. 開催日時

平成29年 7月 4日(火) 13:00 ~ 16:00

2. 場所

鈴鹿市庄野町981-1 鈴鹿市河川防災センター周辺

3. 参加者

中部地方整備局三重河川国道事務所、木曽川下流河川事務所、北勢国道事務所、紀勢国道事務所、蓮ダム管理所に所属する職員

4. その他

- 取材を希望される方は鈴鹿市河川防災センターにお越し下さい。
- 悪天候(大雨警報等発令時)の場合は延期させて頂く場合がありますのでご確認下さい。(予備日)平成29年 7月11日(火) 13:00 ~ 16:00

5. 配布先

三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、鈴鹿市政記者クラブ

6. 解禁

指定なし

7. 問合せ先

国土交通省 三重河川国道事務所

総括地域防災調整官 臼田 文昭(うすだ ふみあき) 防災課長 大崎 圭司(おおさき けいじ) TEL 059-229-2223 FAX 059-229-2263



主な訓練対象機器

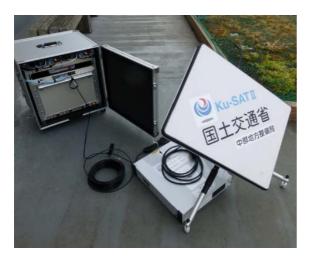
衛星通信車



衛星通信車は通信衛星を通じて日本国内の被 災箇所の映像、音声などの情報通信手段を提 供する車両です。

車体寸法 全長5.17m×全幅1.75m×全高3.23m

Ku—SAT(Kokudokoutsu Universal – Small Aperture Terminal)



Ku-SATは可搬式で衛星通信車が行くことが 出来ない災害現場で使用するための小型画像 伝送装置です。

FPU (Field Pickup Unit)



FPUは主に現場内で映像音声を伝送する装置で、見通しであれば2~3Kmの距離を伝送することができます。

メイン訓練会場案内図 鈴鹿市庄野町981-1 鈴鹿市河川防災センター

